

松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト 2010 募集要項

主催： 松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト実行委員会
(松江市+しまね OSS 協議会)

後援： 島根県、財団法人しまね産業振興財団、島根大学、松江高専

○コンセプト

オープンソースソフトウェア活用のビジネスについては、オープンソース導入におけるコンサルティングやメンテナンスのサービス、オープンソース言語の柔軟性を活用したソフトウェア開発など、オープンソースの特長を生かしたビジネスが進められています。このオープンソースのビジネスモデルは未知数の部分が多くあり、オープンソースを活用した収益モデルの確立に向けて探索期が続いています。

本コンテストでは、オープンソースを活用したビジネスに関心のある方々から様々なビジネスプランを募集・審査し、優秀なプランを表彰することにより、この分野におけるビジネスの可能性に光を当て、もって、オープンソース活用の気運のさらなる醸成を図ることを目的とします。

今般、オープンソース活用の気運をさらに盛り上げるべく、第2回となる「松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト 2010」を開催致します。

オープンソースを活用したビジネスにご関心のある方々からの積極的なご応募をお待ちしております。

○賞の構成

- ・ビジネス活用部門 オープンソースを活用した新しいビジネスプランを対象とします。
- ・学生部門 学生のアイデアによるビジネスプランを対象とします。

○募集対象

- ・ビジネス活用部門 オープンソースを活用したビジネスに関心のあるプログラマー、エンジニア、経営者、研究者等を対象。
プログラマー+経営者等、複数(3人まで)のチームでの応募可。原則として、個人(一般)での応募とします。
- ・学生部門 オープンソース活用のビジネスに関心のある学生(高校生、高専生、大学生、大学院生)を対象。個人、もしくはグループ・団体での応募とし、グループ・団体の人数は問いません。

備考： どちらの部門ともに、応募者の居住地は問いません。ご応募をお待ちしております。

○コンテスト内容

- ・ 応募プランは、ビジネスとして何らかの形でオープンソースを活用したものであり、応募者/グループによって開発、考案されたオリジナルなもの。ビジネス展開の準備中、もしくは、構想段階にあるもの。

- ・ 応募プランは、未公開・未発表のものであることが望ましいが、既に、開発済みのシステム、アプリケーションや、ビジネスとして展開中のものであっても、本応募において、新たなアイデア、プラン等を付加することによって、応募することができます。
- ・ 応募プランは、Apache、Linux、MySQL、Perl、PHP、PostgreSQL、Python、Ruby等のオープンソースソフトウェアを活用したビジネス展開(ソフトウェア開発の段階からオリジナルなもの)、もしくは、これらのソフトウェアによって開発され、既に公開されているソフトウェア(オープンソースの CMS 各種、OpenOffice.org 等)についても、組み合わせによって新しいビジネスが考えられる場合、オープンソース活用のビジネスモデルとして応募対象とします。
- ・ 応募対象の分野は問いません。現在、研究・開発中の技術やシステムを発展させたビジネスや、ビジネス上の課題や実体験を基にした課題解決型のビジネス、地域活性化やオープンソースに関わる教育モデル、地域 SNS を活用したモデル等、応募者の斬新なアイデアを期待します。
- ・ 本コンテストでは、「オープンソース」を、オープンソース系プログラミング言語で開発されたソフトウェアそのもの、もしくは、ソースコードが公開されているソフトウェアと捉えています。サービス提供の段階でソースコードを公開するかどうかは問いません。

○表彰

| | | |
|------------|-------------|-----------|
| 【ビジネス活用部門】 | 最優秀賞(1名・団体) | 賞金 10 万円 |
| | 優秀賞(1名・団体) | 賞金 2 万円 |
| 【学生部門】 | 最優秀賞(1名・団体) | 副賞 5 万円相当 |
| | 優秀賞(1名・団体) | 副賞 1 万円相当 |

○審査

(1)一次審査(書面審査)

ビジネス活用、学生部門毎に、応募書類をもとに、以下の項目について審査を行います。それぞれ上位の方・団体については「入選者」として最終審査に進んでいただきます。一次審査通過者・団体には事務局より個別にご連絡します。

| | |
|-------------|--------------------------------|
| ①オープンソース活用度 | オープンソースに対する理解、活用度(技術面・応用面)等を審査 |
| ②新規性 | 新規性・進歩性を審査 |
| ③収益性 | ビジネスとしての収益性を審査 |
| ④実現可能性 | 実現可能性、ビジネスプランとしての完成度等を審査 |

(2)最終審査(プレゼンテーション審査)

一次審査通過者は、2月19日(金)に開催される「最終審査会」に出席いただき、応募ビジネスプランについて15分間のプレゼンテーションをしていただきます。上記の項目に⑤プレゼンテーションを加えて、審査委員による最終審査を行います。

最終審査会への出席に旅費が必要な場合、1応募につき1名分の往復交通費を負担いたします(実費、日本国内)。なお、支払いについては、領収書、半券(空路の場合)等、支払金額が明記された書類(原本)をご提出いただいた後、3月末日までの支払いになります。この旨ご了承下さい。

○審査委員(予定)

しまね OSS 協議会 会長 井上 浩 氏
しまねソフト産業ビジネス研究会 代表 吉岡 宏 氏
楽天技術研究所 所長 森 正弥 氏
株式会社スマートスタイル 代表取締役 野津 和也 氏
日経 BP 社 IT Pro 副編集長 高橋 信頼 氏
島根大学総合理工学部 教授 縄手 雅彦 氏
松江市 産業経済部 参事 田中 哲也 氏

* 審査委員は、以上の方々を予定しておりますが、審査委員が所属する企業等に関係の深い者からの応募があった場合、当該審査委員は、その審査には関わらない等、審査の公平性への配慮を行うこととします。

○応募方法

- ・下記リンクから所定の応募用紙をダウンロードいただき、必要事項を記入の上、事務局宛まで電子メールでお送り下さい。なお、ファイル形式は、PDF にご変換下さい。
- ・応募用紙は、アンケートも含め、最大 4 ページでお願い申し上げます。応募様式の記入枠は、応募者が各自調整いただいて構いません。

○募集締切

平成22年1月12日(火)まで(必着)

○注意事項等

- ・2月19日(金)開催の最終審査会に応募者が出席できない場合は、最優秀賞、優秀賞の審査対象から外れることとなります。
- ・1次審査を通過したビジネスプランについては、「応募者／グループ」、「ビジネスプランの名称」、「ビジネスプランの概要」を公表いたします。公表について差支えがないよう、記述にはご配慮下さい。
- ・最終審査会におけるプレゼンテーションは公開となりますので、その旨ご了解の上、秘匿情報、ノウハウ等についてはご配慮下さい。
- ・審査結果(1次、最終)に対する個別のお問い合わせには回答はできません。
- ・応募書類の記載内容に事実と反する記述等があった場合には、入選・受賞を失格として取り消す場合があります。
- ・最終審査会終了後、本コンテストの開催報告として、会場写真を Web ページに掲載します。この旨ご了承下さい。昨年度の開催報告については、[こちら](#)をご参照下さい。 *リンクを張る
- ・個人情報の利用については、本コンテストにおける審査、最終審査のお知らせ等の目的において主催団体が管理、責任者として利用し、他の目的には一切使用しません。

○お問合せ先

松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト実行委員会事務局 担当:角田、川上
住所: 〒690-8540 松江市末次町 86 番地 松江市産業経済部企業支援課内
電話: 0852-55-5518
E-mail: oss-contest@city.matsue.lg.jp (申請書類送付先)